

アイデアの主旨

現在地に再生するまでの仮設営業場

- 利 点
- ・メガフロートでは費用がかかりすぎるため、中古の外国空母を利用する。
 - ・空母は戦後 65 年と見てスクラップ値と判断
 - ・廉価で輸入できる可能性あり
(外国の軍需産業を応援するつもりはまったくありません)
 - ・空母の平面の広さは利用価値あり(甲板)
 - ・甲板は駐車場、操車場、ロータリーとして利用
 - ・太陽光パネル設置可 新築地に再利用できる。
 - ・使用後はスクラップとして売却できる。
 - ・再使用可の施設 ・製氷 ロック シャーベット その他
 - ・海水循環利用 ナノバブル 発砲スチロール トロ箱 再生施設 等

- 問題点
- ・空母は法的に輸入可能か?スクラップとしてはどうか?
 - ・軍事機密等先方刻での必要部分を除いてもらう
 - ・フロアー高を調整のため階数を減らす必要ありか?
(強度計算の上)
 - ・現築地の近くの水深は?

新築地構想

- ・屋上緑化・ビオトープ・公園・日本・外国庭園等
- ・発電パネルの再利用
- ・現店舗赤字削減のための複合施設をつくり株主とする
- ・水族館(他と違う特徴が必要)・劇場 大、中、小、各2
- ・飲食施設

野崎上男

